



RENAULT NISSAN MITSUBISHI

2019年3月12日

ルノー・日産自動車・三菱自動車、新しいアライアンス オペレーティング ボードを創設

ルノー S.A.・日産自動車株式会社・三菱自動車工業株式会社は、本日、ルノーの会長 ジャンドミニク スナール、日産自動車の取締役社長兼 CEO 西川 廣人、ルノーの CEO ティエリー ボロレ、三菱自動車の取締役会長 CEO の益子 修が、アライアンス オペレーティング ボード(以下、アライアンス ボード)を新たに設立する意向を表明しました。アライアンスの継続的な強化と今後の成功を支える土台作りを目指す同ボードの議長は、ルノーの会長であるスナールが務め、日産、ルノー、および三菱自動車の CEO が同ボードに加わります。

アライアンス ボードは日産、ルノー、および三菱自動車 3 社の協業を推進するとともに、各社の株主および従業員の価値創造を実現するための取り組みを追求していきます。

同ボードは、RNBV および NMBV に代わり、アライアンス内のオペレーションおよびガバナンスを監督する唯一の機関となり、アライアンスの「新たなスタート」の顔として、けん引します。

アライアンス ボードによるオペレーション上の意思決定は、アライアンスの WIN-WIN の精神に則り、同ボードメンバーの合意に基づき、行われます。

3 社間で合意された MOU は別添(日・英)の通りです。

本件の正式契約は、アライアンス発足 20 周年記念にあわせて締結する予定です。

アライアンス ボードは、毎月パリまたは東京で開催され、アライアンスの重要な価値創造を目的とする取り組みやその成果をステークホルダーに対し、定期的な状況報告を行ってまいります。同ボードはパートナー3 社の価値の拡大を実現する、新たな手法の提案および実行を推進する為、具体的なテーマに沿ったプロジェクトを立ち上げます。

アライアンス発足 20 周年を迎えるにあたり、日産とルノーの取締役会は、これまでアライアンスが両社とそのパートナーにもたらしてきた多大なる貢献を改めて評価します。

アライアンス ボードは、日産、ルノーおよび三菱自動車が力を合わせて急速な変化及び競争の激化に直面する世界の自動車業界においてトップの座に立つための一助となるべく設立されます。

日産、ルノー、および三菱自動車の従業員の強い決意と貢献、そしてダイムラーとの建設的な協力関係を通じて、アライアンス ボードはすべてのパートナーにメリットをもたらす WIN-WIN になる取り組みを引き続き追求してまいります。

以上